

# 新年あけましておめでとうございませす。

町民のみなさまには、すがすがしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は、町行政の推進に格段のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、和歌山県で44年ぶり2度目の開催となる紀の国わかやま国体が開催され、日高町では、マツゲンスポーツグラウンドで行われた少年男女ホッケー競技において、みなさまのあたたかいご声援とご協力のもと、成功裏に終えることができましたことに、改めて感謝申し上げます。

町長就任以来、早や1年半が経過いたしました。日高町が将来に向かって発展し続けるため、住民のみなさまの期待や想いに応えるべく、日高町民で良かった、日高町に住んで良かったと実感していただけるよう、職員一丸となって笑顔で健康に暮らせる町づくりを目指してまいります。

さて、私にとりまして、昨年は、初めての予算編成であり、公約に掲げさせていただきました、子ども医療費の無料化の対象を高等学校卒業まで拡大を進めた



日高町長  
松本 秀司

ほか、昨年10月より、志賀小学校に学童保育所を開設いたしました。

新年度予算では、内原小学校に学童保育所の開設を進めるとともに、保育サービスマスターや子育て支援の充実など、子どもたちが安全に健やかに育つ環境整備と子育て支援に努めてまいります。

また、町民のみなさまが、いつまでも笑顔で健康に暮らせるよう、特定検診受診時に係る個人負担額の無料化を計画し、受診率の向上と健康管理に努めてまいります。

近い将来、発生が危惧されている南海トラフ巨大地震に備えた地震津波対策では、3か年計画で進めてまいりました防災行政無線デジタル化への更新が完了することから、今後は、各地域の自主防災組織や住民のみなさまのご協力を賜りなが

ら、避難路や避難場所の整備、資機材の充実や避難訓練など、地域と行政が一体となって取り組みを進めてまいります。

一方、昨年より株式会社松源並びに紀州農業協同組合による町内での移動スローパーが開始され、利用者のみなさまより大変ご好評をいただいているところであり、今後も民間事業者のご協力のもと、高齢者支援の充実に努めるとともに、高齢者外出支援事業やシルバー人材センターへの活動支援を継続実施してまいります。

当町の基幹産業である農漁業、商工業、観光産業の振興につきましては、新規就農者の支援や有害鳥獣対策、産湯海水浴場の活用など、観光客誘致に引き続き努めてまいります。

道路整備につきましては、町道および県道の道路整備を進め、昨年より測量に着手した町道高家中央線は、平成31年度完成を目指し、事業を進めてまいります。

日高町の更なる発展のため、一段のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、みなさまにとって幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。



〔拡大版〕

### 作品展や催し物で大盛況

#### －芸能発表会・文化展、ふれあい祭－

11月15日(日)、役場敷地内において第19回日高町ふれあい祭が開催され、多くの来場者で賑わいました。

文化展では、写真・絵画・書・生け花や手芸作品など様々なジャンルの作品が展示されたほか、黒竹の民芸品作りコーナーや茶道を体験出来るコーナーが設置。芸能発表会では、力強い歌や舞踊など日頃の練習の成果が披露されました。

また、ふれあい祭では射的、輪投げ、金魚すくい、ヨーヨー釣り、ストラックアウトなどが出店されたほか、ジャグリングのパフォーマンス、ラムネの早飲み競争、大豆早移し競争、ビンゴゲームなども実施されるなど、楽しいイベントが盛りだくさん。多くの来場者が、楽しいひとときを過ごしました。

